

岡山県立津山高等学校(旧岡山県津山中学校)本館



| | |
|--------|--|
| 指定区分 | 国指定重要文化財(建造物) |
| 読みかた | おかやまけんりつつやまこうとうがっこう (きゅうおかやまけんつやまちゅうがっこう) ほんかん |
| 所在地 | 津山市椿高下 |
| 指定年月日 | 平成7年12月26日 |
| 解説 | この建物は、明治33年(1900)に岡山県津山中学校本館として建てられた。木造二階建の擬洋風建築で、中央屋と左右翼屋からなっている。正面約40m、側面約9mの規模で、正面中央部の前面を1間分突出させ、さらに玄関ポーチを設置。屋根は、寄棟造、棧瓦葺で、中央に塔屋、左右に小屋窓を設けている。軒・窓・階段などの見事な意匠とともに、格調高い端正なデザインは、明治時代の旧制中学校建築の数少ない遺例として、学校建築史上重要なものである。 |
| アクセス方法 | JR津山駅から徒歩約20分 |
| 公開状況 | 見学希望日の1週間以上前に事前申込必要。学校休業日の見学不可。問合せ先：0868-22-2204 |
| 設備 | |
| 備考 | |